

【京都大学人間・環境学系（大学院人間・環境学研究科 共生世界講座） 准教授 公募】

令和8年2月13日

職種	准教授
募集人員	1名
所属および勤務場所	所属教員組織：京都大学人間・環境学系 所属教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 共生世界講座 (所在地：京都市左京区吉田二本松町) (変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
専門分野	西洋史（西洋古代史、西洋中世史、西洋近世史のいずれか）
職務内容、 担当授業科目など	京都大学の業務（教育・研究・運営） 【担当授業科目】 (1) 大学院科目：欧米歴史社会論 2A・2B、歴史社会論演習 3A・3B など (2) 学部科目：欧米歴史社会論ⅡA・ⅡB、欧米歴史社会論演習ⅠA・ⅠB、基礎演習、国際文明学入門 B（オムニバス形式）など (3) 全学共通科目：西洋史Ⅰ（前期週2コマ）、西洋史Ⅱ（後期週2コマ）、ILAS セミナー（前期週1コマ）、ヨーロッパ歴史・社会論基礎ゼミナールⅡB（後期週1コマ） *以上に加えて、本公募要領の「その他」欄に記載のダブルアポイントメント教員としての職務を担う可能性がある。
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと (1) 専門分野における博士または Ph. D.、あるいはこれらに相当する学位を有するか、これと同等の研究業績を有すること (2) 専門分野における十分な研究遂行能力を有すること (3) 大学院・学部での教育・指導を行う能力を有すること (4) 全学共通科目を担当する能力と、熱意と責任感を持って行う意志を有すること (5) 学内諸業務を熱意と責任感を持って行う意志を有すること (6) 高等教育機関における西洋史もしくは西洋史関連科目の教育歴を有することが望ましい (7) 教育や学内諸業務を担うに十分な日本語運用能力を有すること
雇用開始日	令和9年4月1日
任期	なし
試用期間	あり（6ヶ月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） ※専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00） ※超過勤務を命じる場合あり 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
提出書類	(1) 履歴書（様式自由。高等学校卒業以降の学歴、職歴を記載。電話番号、電子メールアドレス、所属学会も記載）5部 (2) 研究業績一覧（著書、論文（査読の有無を明記）、学会発表、その他に分け、発表順に記載。出版予定のものについては、出版証明書を添えること。また、科学研究費補助金など競争的資金の獲得状況についても記載すること）5部 (3) 主要著書・論文の別刷り（コピーでも可）5篇（それぞれに日本語400字程度の要約をつけること。ただし著書・論文の使用言語が日本語・英語以外の場合は、日本語1000字程度の要約をつける

	<p>こと) 各 5 部</p> <p>(4) これまでの研究の概要と今後の計画を日本語 2000 字程度で述べた文章 5 部</p> <p>(5) これまでの教育に対する取組み・工夫と今後専門科目を担当するにあたっての抱負を日本語 1000 字程度で述べた文章 5 部</p> <p>(6) 全学共通科目を担当するにあたっての抱負・意見を日本語 1000 字程度で述べた文章 5 部</p> <p>(7) 応募者について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先 1 部 (電話番号・電子メールアドレス)</p> <p>なお、提出書類は原則として返却しませんが、著書・博士論文については、申し出があれば着払いにて返送します。</p>
書類送付先	<p>〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学人間・環境学系長宛</p> <p>封筒または封緘した包みの表に「共生世界講座(西洋史分野)教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便あるいは宅配便にて送付のこと。</p>
応募締め切り	令和 8 年 4 月 30 日 (木) 必着
選考方法	<p>提出書類に基づいて選考します。選考の過程で面接を行うことがあります。また、面接の際に模擬授業を課す場合があります。面接の際の旅費・滞在費等は応募者の自己負担とします。ただし面接をオンラインで行う場合もあります。選考結果は、人間・環境学系会議決定後に通知します。</p>
問合せ先	<p>京都大学人間・環境学系 (大学院人間・環境学研究科) 福元健之</p> <p>E-mail:fukumoto.kenshi.2j*kyoto-u.ac.jp (*を@に替えてください。)</p> <p>なお、電子メール以外の方法による問い合わせは受け付けません。</p>
男女共同参画	<p>京都大学は男女共同参画を推進しています。「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第 8 条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。また、さまざまなライフイベントに伴う休業期間がある場合、理由明記の上、履歴書に休業の旨記載できます(男女を問わず)。審査の際に休業中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。</p>
その他	<p>提出して頂いた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</p> <p>人間・環境学研究科については下記の web ページをご覧ください。https://www.h.kyoto-u.ac.jp/</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p> <p>なお着任後に一定期間、地球環境学堂に異動し、人間・環境学研究科とのダブルアポイントメント(両任)教員となっただけ場合があります。</p>